

森村泰昌のあそぶ美術史 —ほんきであそぶとせかいはかわる— 開催および一般前売券販売開始のご案内

富山県美術館では、2020年3月7日（土）～5月10日（日）の間、企画展「森村泰昌のあそぶ美術史—ほんきであそぶとせかいはかわる—」を開催します。一般前売り券は1月7日（火）より販売します。



本展は、ゲストキュレーターに美術家の^{もりむらやすまさ}森村泰昌氏を迎え、当館のコレクションを使って大胆に構成した企画展です。

時系列や技法等に区分する“一般的な”展示ではなく、「普通のコレクション展示は絶対にやらない、思い切った展示を考える。見え方の発想を変える。これらの試みを、〈あそび〉という三文字に込める。」という森村氏の考えのもとに開催します。

展覧会を6つの章—「第1章 ひっくりかえす」、「第2章 いたずらもたまには ちょっとやるといい」、「第3章 いしころの こえをきく」、「第4章 ちがっているから おもしろい」、「第5章 おおきなうちゅうは ちいさな はこのなか」、「第6章 ほんきでまねると ほんものになる」—に分け、当館のコレクションと森村氏のセルフポートレート作品などを大胆な文脈で紹介します。

皆様にはご取材および広く告知へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712
メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

担当: 広報に関して: 川浦 (広報)、展覧会に関して: 渡辺、湯佐 (学芸課)



【開催概要】

展覧会名： 森村泰昌のあそぶ美術史 —ほんきであそぶとせかいはかわる—

開催日： 2020年3月7日（土）～5月10日（日）

休館日： 毎週水曜日（祝日を除く）、祝日の翌日（ただし、4月23日（木）～5月6日（水）は開館）

開館時間： 9:30～18:00（観覧受付は17:30まで）

会場： 富山県美術館 2階展示室2,3,4

観覧料： 前売一般 700円、当日一般 900（700）円、大学生 450（350）円

※高校生以下無料。（ ）内は20名以上の団体料金。

※一般前売券の販売は、1月7日（火）～3月6日（金）まで

【前売券販売所】富山県美術館、富山県水墨美術館、アーツナビ

主催： 富山県美術館、北日本新聞社、チューリップテレビ

協力： モリムラ@ミュージアム

【作家プロフィール】

森村泰昌／もりむら やすまさ 美術家

1951年大阪市生まれ。京都市立芸術大学卒業、専攻科修了。1985年にゴッホの自画像に扮したセルフポートレイト写真を発表。以後、一貫して「自画像的作品」をテーマに、美術史上の名画や往年の映画女優、20世紀の偉人等に扮した写真や映像作品を制作。国内外で多数の個展を開催。著作・評論も多数。2011年紫綬褒章受章。

【本展の見どころ】

（1）モリムラ流「本気のあそび」の神髄をみなさんに伝える。

今回の展覧会のテーマである「本気のあそび」とは一体何でしょう？森村氏は常識にとらわれないことの重要性、視点や発想の転換のわくわく感を皆さんに伝えたい。そのメッセージを「本気のあそび」という言葉に込めました。森村氏は美術家で、美術作品を用いた実践例として展覧会を行います。鑑賞されたみなさんにも日々の生活、それぞれの人生で「本気のあそび」の精神を活用されることを願っています。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712
メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当：広報に関して：川浦（広報）、展覧会に関して：渡辺、湯佐（学芸課）



（２）誰もみたことのない作品の裏側に注目

美術館の役割の中に、作品の展示や調査研究とともに保存修復があります。本展では富山県美術館で修復や額の変更をしたことを契機に、作品の裏側にある情報を得ることができました。裏面などは作家が意図したものも意図しなかったものもありますが、普段絶対に目にすることがない箇所をご覧くださいことで、作家の苦心の跡など、作品を身近・あるいは生々しく感じていただく展示を第1章で行います。（裏面は写真による展示となる作品もあります）



ジャクソン・ポロック《無題》1946年（第1章「ひっくりかえす」より。右は作品の裏面）

第2章「いたずらもたまにはちょっといい」では、椅子を『座る』という目的から解放させインスタレーションでおみせする予定です。倉俣史朗の《ミス・ブランチ》はドラマチックで華やかなものになるでしょう。森村流のあそびをふんだんにご覧いただけます。

（３）名画でたどる森村泰昌作品を紹介



森村泰昌《ほんきであそぶとせいかいはかわる（ミロA・B）》2020年

古今東西の名画に扮したセルフポートレートで高く評価されている森村泰昌。レオナルド・ダ・ヴィンチやフェルメールをはじめ、様々な芸術家やその作品に扮した作品を富山では初めて大々的にご紹介します。特にミロの作品に扮した作品は初公開です。森村氏が写真合成などのテクニックではなく、作品をじっくりみて文献を読み、セットを作り、自らに絵の具を塗り装置を身に着けてなりきっている作品群です。本物の作品とはまた異なる本気さと作品の新たな解釈への道へみなさんをいざなうでしょう。

（４）展覧会ポスターやカタログの面白さ

デザイナー・三木健氏によるポスターやチラシのデザイン、展覧会の図録を兼ねた絵本には森村氏の意向をとりいれたあそびどころと洗練されたグラフィックデザインがご覧いただけます。会場のユニークなグラフィックも三木氏監修。森村氏による作品セレクト・会場構成など以外にも、微笑むことができる「あそび」も満載です。ぜひ実際に会場にて体験して下さい。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930 - 0806 富山県富山市木場町3 - 20
 tel : 076-431-2711 fax : 076-431-2712
 メール : abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
 担当 : 広報に関して : 川浦 (広報)、展覧会に関して : 渡辺、湯佐 (学芸課)

【会期中のイベント】

01 森村泰昌講演会「森村泰昌のあそび術—世界をかえる方法教えます」

日時 2020年3月7日（土）14：00—（約90分）

会場 3階ホール（定員約100名、先着順、要企画展チケット提示）

料金 無料

※ヒアリンググループシステムを利用できます。

02 記念対談 日比野克彦×森村泰昌「びじゅつであそぶ2人のゆくえ（仮）」

日時 2020年4月18日（土）14：00—（約90分）

会場 3階ホール（定員約100名、先着順、要企画展チケット提示）

料金 無料

※ヒアリンググループシステムを利用できます。

03 森村泰昌映像作品上映会

収蔵作品の《海の幸・戦場の頂上の旗》を含めた森村泰昌の映像作品4本程度の特別上映会

日時 2020年3月22日（日）、23日（月）10：00—／15：00—（各回約100分程度を予定）

会場 3階ホール（定員約80名、途中入退場可能。全回同じ内容を上映）

料金 無料

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel：076-431-2711 fax：076-431-2712
メール：abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当：広報に関して：川浦（広報）、展覧会に関して：渡辺、湯佐（学芸課）



森村泰昌のあそぶ美術史 —ほんきであそぶとせかいはかわる—
広報用画像

<p>写真①</p> 		<p>写真②</p> 
<p>写真③</p> 	<p>写真④</p> 	<p>写真⑤</p> 
<p>写真⑥</p> 	<p>写真⑦</p> 	<p>写真⑧</p> 

お問い合わせ

富山県美術館 〒930 - 0806 富山県富山市木場町3 - 20

tel : 076-431-2711 fax : 076-431-2712

メール : abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

担当 : 広報に関して : 川浦 (広報)、展覧会に関して : 渡辺、湯佐 (学芸課)

森村泰昌のあそぶ美術史 —ほんきであそぶとせかいはかわる
 広報用画像申込書

FAX 076-431-2712 /E-mail: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

■裏面の記載の注意事項をお読みいただき、以下の必要事項をご記入の上、お送りください。

貴媒体名			
(WEB の場合の URL)			
貴社名／部署			
ご担当者氏名			E-mail:
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL:	FAX:	
掲載／放送予定日	年 月 日	掲載号発売日:	年 月 日
記載企画内容			

※ご記入いただいた個人情報は、広報用写真貸出しの目的のみに使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

■掲載ご希望の画像(□にチェックを入れてください)

広報用画像一覧・掲載時のキャプション※①～④は()内の章についての表記は省略可			
<input type="checkbox"/>	①ジャクソン・ポロック《無題》1946年 (第1章 ひっくりかえす より。右は作品の裏面)	<input type="checkbox"/>	②倉俣史朗《ミス・ブランチ》d.1988年 ©クラマタデザイン事務所 (第2章 いたずらもたまには ちょっとやるといい より)
<input type="checkbox"/>	③片岡球子《立山》1983年 (第4章 ちがっているから おもしろい より)	<input type="checkbox"/>	④瀧口修造コレクションより[石ノ山口勝弘からの贈り物](第3章 いしころの こえをきく より)
<input type="checkbox"/>	⑤森村泰昌《フェルメール研究(振り向く鏡)》2008年	<input type="checkbox"/>	⑥森村泰昌《ほんきであそぶとせかいはかわる(ミロA)》2020年
<input type="checkbox"/>	⑦森村泰昌《ほんきであそぶとせかいはかわる(ミロB)》2020年	<input type="checkbox"/>	⑧「森村泰昌のあそぶ美術史—ほんきであそぶとせかいはかわる—」ポスター

※その他、美術館外観等の写真が必要な場合は、下記空欄にご記載ください。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
 tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712
 メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
 担当: 広報に関して: 川浦(広報)、展覧会に関して: 渡辺、湯佐(学芸課)



富山県美術館 広報用使用画像について

- ◎ 本広報用画像の使用は、出版・放送（番組）・WEB等、富山県美術館および展覧会の広報を目的とした報道に限らせていただきます。展覧会の広報にあたっては、展覧会名、会期、会場を必ずご掲載ください。
- ◎ 画像は「広報用画像申込書」に掲載または放送内容を具体的に記載の上、ご申請ください。富山県美術館より画像データをお送りいたします。**提供した画像データは、使用后すみやかに破棄してください。**
- ◎ 画像使用の際は、「広報用画像申込書」をご参照の上、所定のキャプションとクレジットを表記してください。
- ◎ 画像は全図で使用してください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。
- ◎ ロゴマーク・ロゴタイプに他のデザイン要素を重ねたり、横切らせたり、余白を削除したりすることはしないでください。
- ◎ 申請をいただいた媒体以外の企画（例：出版物表紙、広告素材使用は不可）での二次使用はできません。**再掲載・再放送などを希望される場合は、別途申請が必要です。**
- ◎ 基本情報と画像使用の確認のため、校正をメールで富山県美術館広報担当までお送りくださいますようお願いいたします。
- ◎ 掲載および放映いただいた場合、お手数ですが掲載紙・誌、URL、番組収録のDVD、CDなどを富山県美術館へのご提供をお願いいたします。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930 - 0806 富山県富山市木場町3 - 20
tel : 076-431-2711 fax : 076-431-2712
メール : abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当：広報に関して：川浦（広報）、展覧会に関して：渡辺、湯佐（学芸課）

